



2018-2019 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2018-2019 年度 RI テーマ



第 2780 地区
ガバナー 脇 洋一郎
第 3 グループガバナー補佐 山口 俊明

■創 立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
■第 65 代 会長 / 大小原 徹 幹事 / 藤田 浩二
■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 17 第 3135 例会 2018 年 11 月 7 日 天候 晴れ

国家「君が代」

ロータリーソング「我等の生業」

四つのテスト 宇野 美代子 会員

《ゲスト・ビジターの紹介》

ゲストスピーカー：麻倉 未稀 様

(歌手/ピンクリボンふじさわ実行委員長)

ゲスト：富田 京子 様

(元プリンセスプリンセスドラマー/

ピンクリボンふじさわ副実行委員長)



“いい女(1107)の日 “にふさわしいゲスト!!

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

| 例会月日 | 会員数 | 出席会員数 | 欠席会員数 | 出席率 | メイクアップ 会員数 | 修正出席者数 | 修正出席率 |
|--------|---------|-------|-------|---------|---------------|--------|---------|
| 10月24日 | 45(45)名 | 28名 | 17名 | 62. 22% | 6名 | 34名 | 75. 56% |
| 11月7日 | 45(45)名 | 26名 | 19名 | 57. 78% | | | |

《会長報告》

- ・カンボジアでマラソンに挑戦します。
- ・事業所であった「錦鯉の買取」のお話。
- ・かながわEクラブで、チャリティー寄席
日 時：11月18日(日)12:30~
会 場：第一相澤ビル 3F
木戸銭：1,000円
木戸銭の一部がポリオ募金となります。
チケットがありますので、お声掛け下さい。
- ・田島義隆会員が、11月14日に旭日小綬章をお受になるそうです。おめでとうございます。

《幹事報告》

- ・例会終了後、理事役員会を開催致します。理事役員の方は、ご出席をお願いいたします。

《委員会報告》

- ・棕梨 青少年奉仕委員長
11月11日(日)、次年度派遣青少年交換学生の選考試験があります。湘南学園より2名が参加いたします。今年は25名の候補者がいて、たい

へん厳しい状況です。応援よろしく、お願いします。

・ 棕梨 会員

カンボジアの国際奉仕、職業奉仕について
11月29日に出発します。さんこうどうさんより、
ノートの寄付をいただきました。
特に文房具が、不足しています。買っていただく
必要はなく、余っているものがありましたら、ご
寄付をお願いいたします。

《お祝い》

会員誕生日 11月13日 小河 静雄 会員



小河会員 一言メッセージ

《スマイル報告》

大小原 徹 会長

麻倉様、富田様、お忙しい所、藤沢 RC によろ
こそお越し下さいました。本日の卓話、よろしくお
願いいたします。

田島 義隆 会員

11月14日に旭日小綬章を受けることになりました。
お付き合いくださっている方々のおかげと感謝
しています。

(本日、ご欠席ですが、お預かりしました)

棕梨 兼彰 会員

富田様、麻倉様、本日は藤沢クラブへようこそ。
楽しみにして仕事を切りあげて来ました。

大野木 加代子 会員

麻倉さま、富田さま 今日藤沢ロータリークラ
ブによろこそおいで下さいました。お忙しい中、
ありがとうございます。
会議所文化サービス研修旅行に行かれた方、お世
話になりました。

川上 彰久 会員

麻倉未稀様、富田京子さま、本日楽しみにしてお
りました。よろしく願いいたします。

藤田 浩二 会員

麻倉様、富田様、藤沢ロータリーへようこそ。

落合 洋司 会員

麻倉様、富田様、よろこそお越し頂きました。
ピンクリボンふじさわ、是非ご協力させてくださ
い!!よろしく願いいたします!!

野口 捷代 会員

今日は麻倉さん、富田さん、よろこそお越しにな
りました。お2人の力でピンクリボン運動を藤沢
に広めたいですね。

よろしく願いいたします。

吉野 貴美 会員

“ピンクリボン”頑張り!!

応援しております。

小河 静雄 会員

麻倉さん、富田さん、ピンクリボンの時はお世話
になりました。スピーチ楽しみにしています。
誕生日のお祝いもありがとうございます。

下野 多佳子 会員

麻倉さん、富田さん、今日はとても楽しみにして
いました。ありがとうございます。

《小話 3分間スピーチ》

長津 豊 会員



四国八十八ヶ所霊場巡りを終了しました。歩いて廻ると1,200キロ、50日掛かりますので、鳴門、土佐、伊予、讃岐をそれぞれ一月に3~4日かけて巡る一国参りをツアーバスでしました。編み笠に白衣、同行二人と書かれたショルダーの中には、お札と般若心経、数珠などの衣装で廻ります。般若心経が難しく、最初の方はよくわかりませんでした。半ば過ぎからようやくわかってきました。金剛杖を付きながら、バスで行ったとしても山の上を歩いたり、長い階段を上がったたり、ロープウェイやケーブルカーを使うなど、なかなか大変なことだった。先達という20周以上廻った詳しい方が、ご案内してくれ、話を聞き、お経をあげながら廻ります。1月から4月で切願し、5月報告とお礼を兼ねて、高野山に上がり、最後のお参りをして終了となりました。バスは40名で1台ほどのツアーですが、盛況で常に満席状態でした。年配の男性一人という方が多いそうです。1月は寒く、ほとんどのお寺で、手を洗う水鉢が凍っていました。3月になって気候がよくなりますと、歩き遍路、自転車で廻る大学生が多くいました。外国人も多く、彼らは歩き遍路です。年をとってまいりまして、一度は四国の遍路をやってみたいという気持ちが強くなり、今年、実現いたしました。ご興味のある方は、阪急交通社のHPにご案内がありますので、ご覧になってください。



《卓話》

藤沢って素晴らしい！

「ピンクリボンふじさわ」を立ち上げて
歌手 / ピンクリボンふじさわ実行委員会
委員長 麻倉 未稀 様



昨年、私は番組で人間ドックを受けて乳がんが発覚し、検査を受けて、悪性と告知を受けました。乳がんには、タイプがいくつもあり、すぐに治療が始められるものではないということを知りました。病というのは、自分になってみないとわからないことが沢山あるのだと感じました。6月に手術を受け、病室の中で声を出し、徐々に歌い始め、大丈夫だと感じました。退院して2週間後にはライブを考えておりましたので、元気になれるだろう、自分は大丈夫だと同じ病の方々のためにも一日も早く復帰して、皆さんに元気を伝えたいと思いました。



しばらく人間ドックをしていなかったもので、体のメンテナンスをしなくてはと思っていたのですが、父の大病などがあり、先送りにしていました。ちょうど、テレビの「名医の太鼓判」という番組に出演することになり、国際クリニックで検査を受けたところ、乳がん

が見つかり、東大病院で告知を受けました。乳がんにはタイプがあり、治療法もタイプによって違ってきます。私の場合、癌が少し大きかったので、抗がん剤治療が必要となるかもしれませんでした。や放射線治療となると、毎日、藤沢から東京に通うことになるので、湘南記念病院の土井先生にお願いすることになりました。6月22日に乳房の全摘出手術と同時再建を行い6月30日に退院することができました。皆さん、覚えていらっしゃるでしょうか。6月22日は、市川海老蔵さんの奥様小林麻央さんが亡くなられた日でした。この日、私は手術を受け、まだ麻酔が効いてい手、知りませんでした。翌朝、ラインの速報で知りました。非常にショックでした。私は助かり、麻央さんは小さなお子さんを残して亡くなられるという残念な結果が、私は何かしなくてはいけないという思いを強くしました。復帰することの他に何か活動しなければと思いました。生と死の分かれ目を知ったことから、何か活動をしなければならぬと思いました。私が歌手であることから、歌って皆様に元気を届けることを、神様から、使命を与えられたと考えました。そして7月には、庄野真代さんという大先輩とご一緒にライブに立たせてもらいました。先輩の胸を借りて、歌うこと画できました。真代さんご自身がいろいろな活動をしてらっしゃいます。



湘南記念病院の私の主治医、土井先生より、藤沢市は乳がん検診の受診率が低いと聞きました。富田さんは、ピンクリボンアドバイザー資格をお持ちで、既に土井先生と活動をなさっていました。そのイベントで、私にお話させていただく機会があり、「こんなに元気でいられるのは、早期発見早期治療のお陰。藤沢に受診率が上がるように」とお伝えしました。

現在、日本人の2人に1人が、ガンになるといわれています。乳がんは11人に1人が、今年になって、8人に1人の割合で罹患すると言われていています。

私の場合、ステージ2で、5年後の生存率が95.4%、さばらずに病気を抑えておけば10年は生きていられるであろうということです。ステージが上がるにつれて、生存率は下がりますが、治療をしながら、いろいろな分野で活躍していらっしゃる方も沢山いらっしゃいます。マンモグラフィーの受診者は、年々増えてきてはいますが、40歳以上の方でないと受診クーポン券が出ません。それ以下の方は、自費ということもあり、一歩踏み込むことが難しい。見つかった時、恐ろしい、どのようにしたらよいかわからないので受けるのがいやだという方もいらっしゃいます。罹患率が伸びていることから、受診率を伸ばしたいと思います。



藤沢市の受診率は25%以下に止まっていますので、50%を目指しています。神奈川県の実受診率は、全国平均くらいで、50%っていません。一番受診率が高いのは宮城県、一番低いのは山口県です。

ピンクリボンふじさわのパフレット

藤沢市の受診率を上げるために何かできることはないかということで、「ピンクリボンふじさわ」を立ち上げました。2017年の4月4日に発足いたしました。重点的にしていきたいのは、二次予防の充実、藤沢市、藤沢市医師会、保健医療財団等の関連機関と連携して、体制を整えていきたいと思っています。また、検診率の向上に止まらず、罹患した方のケアをしていきたいと考えています。患者さんだけでなく、ご家族やお友達、患者さんを取り巻く方々が、どう接したらよいか、なにをしたらよいかの悩むところだと十分でがんを経験してわかりました。その悩みを解消できるような知識を専門家の協力を得て、情報提供をしていきたいと思っています。



マギーズ東京という施設があります。乳がん患者だけでなく、がん全体の相談のできる施設です。医療機関ではなく、患者さんをサポートするための施設です。そのようなものを湘南に持って着たいと考えています。私自身が、乳がんになった時、友達からどうせいいたらよいのかときかれました。寄り添ってあげれば、気持ちは伝わると答えました。なかなか寄り添うということがどういうことか、具体的には難しいことです。マギーズ東京は、予約なしで訪れることができ、とても静かで、落ち着いた施設です。寄付で運営されて、講演があったり、お話を聞いていただいたり、相談をしたりして過ごす事ができます。医療技術は目覚しく進んでいますが、このようなハートの部分のケアのできる施設が、藤沢にもできたらと思っています。もう1つしたいことがあります。乳がんの患者さんは、仕事をやめてしまいます。仕事をやめないでほしいということを伝えたいです。就労というのは気持ちを前向きに持っていけます。治療をしながら、働くという体制の整った会社もできてきています。私自身、周りのスタッフはもちろんいろいろな方の支えがあってです。



藤沢市には多くのアーティストが暮らしています。

先日、藤沢市民祭りの時イベントを開催いたしました。土井先生とマギーズ東京代表の鈴木さんに講演をしていただき、富田さん、つるの剛士さんを交えシンポジウムをしました。がん患者の方たちのチアチームのダンスや、コンサートで歌わせていただきました。第二展示場では、ブースを立ち上げ、企業さんや団体の方々にご協力いただきました。辻堂海浜公園やテラスモールでのイベントでもブースと立ち上げさせていただきました。今後の計画としては、イベント、ブース、学校等の訪問で啓発活動をしていき、ラジオを通じての発信、NPO法人に「ピンクリボンふじさわ」をしていこうと考えています。人材、資金、拠点の確保、が課題となっております。各関連機関と連携を計り、「ピンクリボンふじさわ」を大きくしていきたいと思っております。



副実行委員長の富田京子様からご挨拶頂きました





ご紹介くださった
マギーズ東京のパフレット



大野木会員よりお二方のご紹介



麻倉様、富田様が表紙の
「ふじさわびと vo 1.14」



本日のお料理